

2023年度 企業支援および地域振興の取組み

～地域密着型金融の取組み結果～

2024年5月



はじめに

当金庫は、『地域の皆さまと共に豊かな未来を創造します』という経営理念のもと、地域や企業の価値を高めるお手伝いを通じた「価値創造型金融」を進め、地域の皆さまの課題やニーズに積極的にお応えします。

また、信用金庫の持つ社会的責任と公共的使命を自覚し、「相互扶助」・「共存共栄」の精神で「地域密着型金融の推進」に取り組んでまいります。

当金庫の取組みの一部についてご紹介しますので、本資料を通じてご理解いただければと思います。

お悩みごと相談に向けた取組み

多様化するお客様ニーズへの寄添い①

～日常的な情報収集機能を高めてお客様の課題解決につなげる取組み～

情報収集力を向上させ、本質的な事業者支援につなげるために「事業サポート相談申込制度」を運用し、企業経営や補助金等、幅広い相談ニーズへの対応に取り組んでおります。

デジタル・ITの活用による企業支援

地域企業の価値創出の新たな切り口として「デジタル支援サポート」の提供を開始。社内DX化やSNSによる集客、HP作成等、地域のお取引先企業から多くのご相談をいただき、デジタルを通じた課題解決や改善方法のご提案をしております。

M&Aを活用した事業承継支援

後継者不在や人材不足は地域の深刻な課題であり、M&Aや事業承継の需要が高まっています。そうした企業の潜在ニーズに対応するため、M&Aならびに事業承継の相談・仲介業務に取り組んでおります。

金融機関による窓口受付後、大手専門機関へ委託するケースが多い中、当金庫では内製化によるM&Aを実施しており、「安心して相談できる」とのお声をいただいております。



大地みらい信用金庫 事業サポート

大地みらい信用金庫が事業者の皆さまをご支援します。
万全のビジネスサポート体制で、あなたの夢の実現をご支援します！

1 経営相談 ● 入社を希望したい ● 就職・再就職エッセイなど就職応募書を書きたい ● 現場（工場・店舗）改善をしたい (就業状況や労働環境を改善してほしい)	2 販路・仕入先開拓 ● 新しい販路先・仕入れ先を見つけた ● 販路に開拓する相手が欲しい ● 既存先・マッチング会の情報が知りたい
3 技術相談 ● 自社の技術や製品を評価したい ● 特許について相談したい ● 技術的な課題を解決したい ● 新たな事業が広がる (サイバー攻撃への対策等)	4 創業・新規事業 ● 新しい事業を始める ● 事業を拡大してほしい ● 新規業種に進出したい
5 事業承継・M&A ● 事業承継の進め方を教えてほしい ● 自社株を評価してほしい ● 後継者問題を解決したい	6 海外進出・海外取引 ● 海外の企業と直接貿易取引をしたい ● 海外向けに商品を売りたい ● 専門機関を紹介してほしい
7 各種補助金 ● 補助金について教えてほしい ● 補助金の申請書の書き方をアドバイスしてほしい	

大地みらい信用金庫 事業サポート
https://www.daichimirai.co.jp



デジタル支援サポート

ABOUT DIGITAL SUPPORT SERVICE

お客様が直面している課題に具体案を提示しながら解決に取り組みます。

- デジタル化に取り組みたいが、何からは始めるべきかわからない...
- デジタル化の必要性はわかるが、そもそも、どこに相談してよいか分からない...
- SNSを用いた新規顧客の認知獲得について知りたいけど...
- 人手不足をデジタルの力で解決できないか...
- サイバー攻撃への基本的な対策は、どうすればよいか分からない。
- 算られた予算で効果を自動化できないか。

◆◆◆ 特徴 ◆◆◆

- ① 1人1人のリサーチ、確保方法
- ② 実情にあった具体的な提案
- ③ その目でも実現できるサービス紹介

https://www.daichimirai.co.jp

新たな産業創出・地域の人財育成のお手伝い

NoMaps釧路・根室への参画

2016年から札幌で開催されているNoMapsと連携し、当地域の基幹産業である水産業、酪農業、そして観光業とIT・IoT・AI等の情報技術と融合させることで、新たな産業の創出や地域で活躍する人材を育成することを基本テーマに、2019年からNoMaps釧路・根室を開催しています。2023年度は、釧路市内にてオンラインと対面のハイブリッド方式で開催し、約200名の方にご参加いただきました。

高校生ビジネスコンペティション

11月16日(木) 12:00~18:00
7校 20チーム 83名 参加
場所：釧路プリンスホテル2階「鶴の間」

カンファレンス01~05・ミートアップ

11月17日(金) 11:00~18:00
(18:30~ミートアップ)
場所：港まちベース 946BANYA

副賞ツアー

【最優秀賞】標茶高校
2月1日(木) 札幌 クリプトン本社見学
【優秀賞】厚岸翔洋高校、釧路湖陵高校
3月18日(月) 地域産業ツアーin釧路



NoMaps釧路・根室2023共催
**親子デジタル
体験教室** 小学4年生以上

今年9月1日に釧路市役所南かい三ツ輪ビル1階にオープンした、Digital Stationデジラボ。子ども第三の居場所として、様々なデジタル機器をそろえ、いつでも誰でも無料で利用できるデジタル児童館です。※無料のイベントも実施しております。

会場
①13:00~15:00 レゴブロックでプログラミング体験
②15:00~ 新設見学、利用説明手続き等(要自由)
※ドローン、Microsoftカッチャングマンなどは体験できます
※目的別に利用する場合は、「利用説明書」の読みが必要です

必ず親子での参加になります。お申し込みは、右のQRコードより
主催：一般社団法人学校地域協働センターポルくしろ
共催：NoMaps釧路・根室2023
お問い合わせ：デジラボ 050-5602-1912 info@rapport.kushiro.jp

12月28日(木)
13:00~15:00
会場：デジラボ
先着6組

QRコード
デジラボ
ホームページ

親子デジタル教室

12月28日(木) 開催
会場：デジラボ(釧路市錦町5-3 三ツ輪ビル1階)

企業合同コンソーシアム発表会

3月27日(水) 13:30~14:30
北海道大学Ambitiousリーダープログラム
(オンライン開催)



北海道大学
物質科学フロンティアを開拓するAmbitiousリーダー育成プログラム(ALP)
スマート物質科学を拓くアンビシャスプログラム(SMaTS)
DX博士人材フェロシップ

企業コンソーシアム/異分野交流アイデアソン 発表会

6次産業を推進する
革新的なりカレントエデュケーションハブ構想
令和6年3月27日(水)
13:30~14:30 (開場 13:15)

オンライン開催・参加無料

北海道大学の異分野融合型大学院教育「ALP」[SMaTS] [DX博士人材フェロシップ]に所属する博士課程大学院生グループが、互いの専門分野の知力をチームとして融合し、社会や産業界に潜む課題に対して新たな価値を創造する提案を行います。

主催 北海道大学 物質科学フロンティアを開拓するAmbitiousリーダー育成プログラム、北海道大学 スマート物質科学を拓くアンビシャスプログラム、北海道大学 DX 博士人材フェロシップ
後援 NoMaps 釧路・根室 2023 実行委員会

NoMaps 釧路・根室 2023

地域産業×デジタル化に向けた取組み

経営効率化、課題解決、生産性向上に向けたお手伝い

～AIやIT技術導入による人材不足解消や競争力強化に向けた取組み～

当金庫はAIやIT技術の活用による、地域産業の競争力強化やデジタル人材の育成に向けて株式会社 調和技研と2021年12月28日に包括連携協定を結び、実際にヒアリングした地域企業の課題に対し、AIによる効率化の提案や実践的な解決方法を提示しています。

令和4年度は、株式会社 調和技研や札幌市などが連携し運営している「札幌AI道場」に参加し、当庫取引先企業(水産加工業)の課題解決および、人口知能開発やデジタル人材の育成につながる取組みに挑戦しました。

包括連携のスキーム

地域事業者

- ・課題のヒアリング
- ・資料、データ収集
- ・実践の学びの蓄積
- ・事業計画支援

- ・AIモデルの
試験的構築
- ・実践的な
システム開発
- ・実行に関わる
人材支援

大地みらい
信用金庫

- ・マッチング支援
- ・課題情報提供
- ・相互の人材支援

(株)調和技研

札幌AI道場における取組み



地域の面的再生への取組み

KONSEN(根釧)魅力創造ネットワークの取組み①～付加価値向上～

～食や観光など地域資源の魅力発信による地域活性化(海外への挑戦)～

「根室・釧路」の魅力ある「食」や「地域資源」をマーケティング目線で付加価値を高め、地域の活性化につなげることを目的に平成24年12月に設立しました。毎年新たな課題に挑戦し、オリジナルレシピの試食実演やPR展示等を通じた地域のストーリー性の表現を行ってきました。2024年は「ガストロノミー・ツーリズム」を新たなキーワードに掲げ、地域の食・文化・歴史を一体として捉え、来場者の視覚・味覚に訴えかける取組みを行いました。

(会員数:食関連事業者38先、観光関連事業者18先、支援機関17先 合計73先)

FOODEX JAPAN2024



開催期間:令和6年3月5日(火)～8日(金)

地域の面的再生への取り組み

KONSEN(根釧)魅力創造ネットワークの取り組み②～観光分野～

アウトドアガイドセミナー・フィールドワーク／ATスルーガイド入門英語研修の開催

当金庫では観光を根釧地域の主要産業の1つとするべく、「アウトドアガイドセミナー・フィールドワーク」や「地域英語ガイド研修」の開催を通じて観光人材の育成に取り組んでおります。環境変化に伴い地域の基幹産業の状況が一層厳しくなる中、観光産業に注力し国内外の旅行客を地域に呼び込むことで、他の産業にも好循環を生み出し、地域全体を活性化させることをねらいとしています。

地域密着型ATスルーガイド入門英語研修

講師 馬上千恵氏

(英語通訳案内士・森林インストラクター・
北海道アドベンチャートラベルガイド)

場所 釧路市国際観光交流センター2階 視聴覚室

日時 令和6年2月22日(木) 9:30～15:00

アウトドアガイドセミナー・フィールドワーク

講師 安藤誠氏 他2名

(北海道認定アウトドアマスターガイド)

場所 鶴居村 ヒッコリーウインド 周辺

日時 ①令和5年4月22日(土)～23日(日)

②令和5年12月2日(金)～3日(土)

各セミナー・研修



地域の面的再生への取組み

基幹産業への取組み

養殖事業先例地視察事業—ノルウェー・フィンランド視察研修

基幹産業である水産業の衰退を受け、近年、根室・釧路地域では養殖事業への関心が高まっています。当地域での今後の事業化に向け、養殖事業のノウハウ蓄積を目的に、サーモン養殖の先例地であるノルウェー・フィンランドへの視察研修を北海道大学・釧路市と共同で実施しました。

ノルウェー視察

視察日 2024年1月17日(水)～18日(木)
訪問先 ベルゲン大学・シーフードイノベーション
Hardanger Akvasenter(海面養殖施設) 他
金庫訪問者
倉又 一成(執行役員・地域みらい創造センター部長兼
札幌オフィス長)
山本 耕平(羅臼支店長)

フィンランド視察

視察日 2024年1月22日～24日
訪問先 LUKE(フィンランド天然資源研究所)
Kerimäenkala社・Ovaskala社
Oulu大学 他
金庫訪問者
倉又 一成(執行役員・地域みらい創造センター部長兼
札幌オフィス長)



地域の面的発信への取り組み

地域の魅力ある観光資源の発信

知床ねむろ北太平洋シーニックバイウエールート運営代表者会議の立ち上げにかかわり、地域の観光資源を磨き、「美しい景観づくり」、「活力ある地域づくり」、「魅力ある空間づくり」に携わる活動を支援しています。

シーニックバイウェイ(Scenic Byway)とは…

景観・シーン(Scene)の形容詞シーニック(Scenic)と、わき道・より道を意味するバイウェイ(Byway)を組み合わせた造語。地域に暮らす人が主体となり、企業や行政と手をつなぎ、美しい景観づくり、个性的で活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりを目指す取り組みです。2023年4月現在で14の指定ルート、3つの候補ルートがあり、約500団体が活動しています。知床ねむろ・北太平洋シーニックバイウェイについては令和4年12月の協議会にて正式な指定ルートに認定をされました。釧路・根室エリアでは、釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイに次いで2つ目の認定となりました。

知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイセミナー ～北海道総合開発計画における生産空間の維持・発展に向けて～の開催

日時 2024年2月2日(金) 15:00～17:00
場所 北方四島交流センターニ・ホ・ロ 2階交流センター
主催 知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイ
参加 162名

本年度の活動として、釧路・根室地域の生産空間の維持と発展に向けて、元北海道開発局長の和泉 晶裕氏、筑波大学名誉教授であり、シーニックバイウェイ北海道アドバイザー会議委員長石田 東生氏を迎え、セミナーを実施しました。



知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイ セミナー

北海道総合開発計画における生産空間の維持・発展に向けて

セミナー次第

- 開会式 令和6年 2月2日(金) 15:00～17:00
- 開演 知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイ 代表者代表者会議 代表者 遠藤 雅一
- 講演1 シーニックバイウェイの成長と今 和泉 晶裕氏 (元北海道開発局長)
- 講演2 シーニックバイウェイの発展に向けて 石田 東生氏 (筑波大学名誉教授)
- 質疑応答
- 閉会式

主催 知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイ 代表者代表者会議
協賛 知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイ 代表者代表者会議
後援 知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイ 代表者代表者会議

外部機関との連携を通じた地域活性化

大学との連携による地域人財育成事業および地域貢献事業



根室・釧路
地域の学生

地域住民
医療関係者



大学の高度な研究を知る・体感する・考える機会の創出による学びの機会の提供

最新の医療情報などの知見や、医科大学生の地域医療への関心を高める場の提供

持続可能な
地域の実現

北海道大学

札幌医科大学

研究シーズと市場ニーズのマッチング、人材育成などにむけた包括連携協定

大地みらい
信用金庫

保険・医療・福祉の向上による地域社会の発展にむけた包括連携協定

札幌オフィスの役割

～大学や各種機関とのコーディネート～

自治体間・企業間連携体制の構築に向けて根室・釧路地域の魅力・資源・可能性を札幌圏や他地域の人々・企業に伝え、交流活性化のサポートに力を込めています。

各大学と民間との連携サポート

各大学と連携し、地域の関係団体、企業・事業者へ専門的知見や研究成果を波及させる役割を担っています。

事業創造・企業価値創造サポート

特許庁、日本弁理士会、北海道発明協会と連携し、中小企業・事業者において知的財産権の活用を図るための取組みをしています。また、中小企業などが保有する特許等の財産的価値について、専門家による評価分析を活用し、今後の企業経営戦略の作成を支援しています。

外部機関との連携を通じた地域活性化

札幌医科大学との連携協定事業

大地みらい移動医科大学 ～地域医療のみらいに向けて～

札幌医科大学と大地みらい信用金庫は、北海道および地域の保健・福祉・医療の向上に資することを目的に、包括連携事業として「大地みらい移動医科大学～地域医療のみらいに向けて～」と題し、札幌医科大学が持つ最新の医療情報、知見等を根拠地域の医療・介護関係者に提供、共有する取組みを行っております。

■講演者 山下 敏彦 氏

札幌医科大学 理事長・学長

■テーマ 「札幌医科大学が取り組む医療DXと再生医療」

■日時 令和5年10月30日(土) 18:00～19:30

■主催 札幌医科大学 大地みらい信用金庫 (一財)大地みらい基金

■参加 約80名

山下学長の講演



最新の再生医療の紹介

【診断】

- ・ 頸椎脱臼骨折 (C5/6)
- ・ 胸髄損傷 (C5 AIS B)

【治療】

- ・ 後方除圧固定 (C5/6固定・C3-7除圧)
- ・ リハビリテーション

受傷55日後

AIS C

移植施行



外部機関との連携を通じた地域活性化

北海道大学・地域協働推進機構との連携協定事業

北海道大学特別出前講座

当金庫は北海道大学産学・地域協働推進機構と平成23年10月に連携協定を締結し、研究シーズと市場のマッチング、知的財産の活用、人材育成などの分野で連携しています。本事業は高校生を対象に、大学の高度・専門的な研究等に触れ、地元の課題解決に向けたアプローチの手法について学ぶことや、学生自身の適性や興味・関心への理解を深め、将来の進路を考える機会の創出を、地元の高校と連携しながら実施しています。

■講演者 北海道大学 名誉教授・広域複合災害研究センター 客員教授 岡田 成幸 氏

■テーマ 「防災のからくり」

■日時 令和6年3月19日(火) 11:10~12:40

■場所 釧路東高校 体育館

■共催 北海道大学産学・地域協働推進機構
大地みらい信用金庫、一般財団法人大地みらい基金

岡田教授による出前授業



日本と地震の共存を取りあげた解説

地震は、建物を壊すし、津波も起こすし、人も死ぬし、日本をめちゃくちゃにしていると思います。地震をなくす方法はないのですか？

日本は地震国です。実は、地震がなければ日本という国も、文化も育たなかったのです。

何とかならないでしょうか！！

北海道大学

地域価値向上に向けた情報発信

ふるさとポケットガイドブックの発刊

大地みらい信用金庫・一般財団法人大地みらい基金では根釧地域以外ではあまり知られていない、魅力ある歴史や文化、物語にスポットを当て魅力を発信する小冊子「ふるさとポケットガイドブック」をシリーズで発刊しております。

第1号



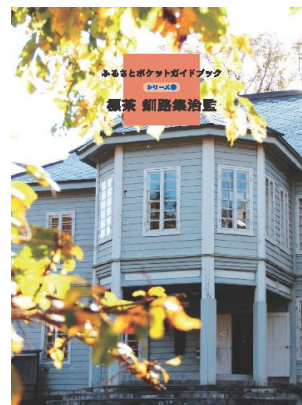
第2号



第3号



第4号



第5号



第6号



第7号



既発行ふるさとポケットブック

- 第1号 「根室 金毘羅神社」
- 第2号 「上武佐 ハリスト正教会」
- 第3号 「東北道の古都 あつけし」
- 第4号 「標茶 釧路集治監」
- 第5号 「伊能忠敬の蝦夷地測量 野付半島の幻の街キラク」
- 第6号 「前田正名と釧路の製紙業」
- 第7号 「北海の狩人 オホーツク文化」

外部機関との連携状況

地域の企業やお客さまが抱える課題の解決や、地域資源の情報発信・発掘、事業承継、人材育成の支援充実を図るために様々な機関との連携をしています。

連携機関名	提携内容	連携機関名	提携内容
北海道大学産学・地域協働推進機構との連携協定 《平成23年10月 締結》	産学連携推進機能を相互互換し、研究ニーズと市場ニーズのマッチング、知的財産の活用、人材育成などの分野で具体的な連携を図っています。	一般社団法人 北海道事業承継センターとの連携協定 《平成28年3月 締結》	地域中小企業の事業承継に関するコンサルティング機能、マッチング機能を高めることでM&Aの促進や事業承継支援に取り組んでいます。
北海道根室振興局・釧路総合振興局との包括連携協定 《平成24年3月 締結》	根室・釧路地域の活性化に向けて、産業・雇用の創出と人材の育成を基本コンセプトとし、地域資源の価値向上ならびに根室・釧路地域の更なる発展にむけ取り組んでいます。	一般社団法人 北海道事業承継センターとの協定締結によるしんきん支援ネットワークへの参画 《平成28年4月 締結》	事業拡大や新分野進出のためのM&A、円滑な事業引継ぎ等のニーズには弊金庫単独の情報では対応が難しく、北海道全域に広げるために道内8信用金庫によって広域連携ネットワークを形成し支援体制を構築しました。
札幌医科大学との包括連携協定 《平成25年6月 締結》	産学の連携を通じて相互の発展に寄与するとともに、北海道の保健・医療・福祉の向上など、地域社会の発展に資することを目的として包括連携協定を締結しております。	(株)日本政策金融公庫との業務連携・協力に関する覚書 《平成31年3月 締結》	根釧、札幌地域における中小企業者等への資金供給、情報提供等相互に協力し、支援する体制をとりました。農業者を対象とした協調商品を創設し、円滑な資金提供を通じてサポートを推進していきます。
中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業「地域プラットフォーム」への参画 《平成25年9月 締結》	多様化する中小企業の経営支援ニーズに対し、専門家派遣制度の活用、各参画機関との情報交換を通じ、新事業展開、創業、経営革新等の高度・専門的な経営課題に対応する体制を整備しております。	株式会社調和技研との包括連携協定 《令和3年12月 締結》	AI・IT技術と金融サービスを合わせて活用し、地域産業の競争力強化やデジタル人材の育成に向けて、相互に協力し協働事業を推進することを目的として包括連携協定を締結しております。
一般社団法人中小企業診断協会北海道との業務提携 《平成27年7月 締結》	各種セミナーの開催や人材育成に関する講師の派遣、経営相談会の開催、中小企業診断士の派遣、経営改善支援を通して、中小企業の抱える様々な課題解決を図っています。	環境省北海道地方環境事務所への在籍出向 《派遣期間令和4年4月～令和6年3月》	2050年のカーボンニュートラル実現に向け、脱炭素につながるお客様支援内容の質的充実と、環境省との人脈形成を通じた情報収集レベルの向上を狙いとして、今年度より新設の「地域脱炭素創生室」へ職員を1名派遣しました。
(株)アクトナウならびに(株)北海道新事業創造プラザとのクラウドファンディングを活用した地方創生に関する連携協定 《平成28年1月 締結》	クラウドファンディング活用による地域資源の掘り起こしや販路拡大・商品開発などのマーケティングや多様な経営サポートを通じた地場企業の支援を図ります。		



<http://www.daichimirai.co.jp>